

石綿被害 救済続けて

宮崎部会長に家族会が要望

公明党の宮崎まさる環境

部会長（参院議員）は7日、

参院議員会館で、「中皮腫

・アスベスト疾患（しつかん）・患者と

家族の会」の小菅千恵子会

長らと会い、石綿（アスベ

スト）吸入による中皮腫や

肺がんなどで亡くなった方

の遺族救済制度の延長に関

する要望を受けた。

小菅会長は、石綿による

疾病（しっぺい）で亡くなった労働者の

遺族を対象とした「特別遺

族給付金」と、非労働者の

遺族を対象とした「特別遺

族弔慰金」について、それ

ぞれ請求できる期限が今年

3月27日までとなっている

と指摘。請求期限の延

長を求めた。このほか、

治療研究分野への財政

的な支援も訴えた。

宮崎氏は「実現でき

るよう頑張りたい」と

述べた。



要
望を受ける宮崎
部会長（中央右）
＝7日 参院議
員会館